

橋梁技術に関する研究開発助成決定者(敬称略)

令和4年度

1	氏名	津野 和宏	所属	国土館大学理工学部 理工学科まちづくり学系
	研究計画	鉄筋コンクリートにおける塩害腐食鉄筋の非破壊検査結果と構造性能に与える影響の関係性評価		
	研究期間	令和4年7月～令和5年3月		
2	氏名	林 和彦	所属	香川高等専門学校 建設環境工学科
	研究計画	機械学習を用いた漏洩磁束法によるコンクリート中の鋼材破断検知手法の開発		
	研究期間	令和4年7月～令和5年12月		
3	氏名	栗原 遼大	所属	東京大学 工学系研究科 社会基盤学専攻
	研究計画	繊維補強RC床版の数値解析による性能評価手法の開発		
	研究期間	令和4年7月～令和5年7月		
4	氏名	松村 政秀	所属	熊本大学 くまもと水循環・減災研究教育センター
	研究計画	鋼桁橋の高耐震・高耐久化に向けた滑り構造の活用に関する研究		
	研究期間	令和4年7月～令和5年5月		

令和3年度

1	氏名	廣畑 幹人	所属	大阪大学大学院 工学研究科 地球総合工学専攻
	研究計画	加熱式塗膜剥離を基本とする鋼橋の塗替えにおける簡易塗装の検討		
	研究期間	令和3年6月～令和4年5月		
2	氏名	須藤 敦史	所属	東北工業大学 工学部 都市マネジメント学科
	研究計画	定期点検値を利用した橋梁のマクロ的劣化評価とその予測手法の開発		
	研究期間	令和3年6月～令和4年5月		
3	氏名	田村 洋	所属	横浜国立大学 都市イノベーション研究院
	研究計画	塗膜クリープ解析法の開発と高力ボルト摩擦接合継手の性能評価への適用		
	研究期間	令和3年8月～令和4年7月		
4	氏名	子田 康弘	所属	日本大学 工学部 土木工学科
	研究計画	水の浸入による耐疲労性の低下を抑制するRC床版断面の開発		
	研究期間	令和3年6月～令和4年3月		
5	氏名	竹谷 晃一	所属	東京工業大学 環境・社会理工学院 土木・環境工学系
	研究計画	位相空間分析と機械学習を応用したコンクリート打音検査法の高度化の試み		
	研究期間	令和3年7月～令和4年12月		

令和2年度

1	氏名	佐伯 竜彦 富山 潤	所属	新潟大学 工学部工学科 社会基盤工学プログラム 琉球大学 工学部工学科 社会基盤デザインコース
	研究計画	橋梁各部位の水環境の定量評価と台風による飛来塩分がコンクリート橋に与える影響		
	研究期間	令和2年7月～令和3年5月		
2	氏名	江本 久雄	所属	福島工業高等専門学校 都市システム工学科
	研究計画	ARによる橋梁の変状図の可視化システムの研究開発		
	研究期間	令和2年7月～令和3年3月		
3	氏名	蘇 迪	所属	東京大学 工学系研究科 社会基盤学専攻
	研究計画	橋梁観測		
	研究期間	令和2年4月～令和3年6月		
4	氏名	佐々木 貴信	所属	北海道大学 大学院農学研究院 森林科学分野 木材工学研究室
	研究計画	新たな木質材料CLT(直交集成材)の床版用途に関する研究		
	研究期間	令和2年7月～令和4年3月		

平成31年度(令和元年度)

1	氏名	中村 一平	所属	HCMC University of Technology Office for International Study Programs
---	----	-------	----	---

1	研究計画	日本での就労を希望するベトナム人橋梁技術者の意識および資質に関する調査研究		
	研究期間	令和元年6月～令和2年4月		
2	氏名	金 恵英	所属	横浜国立大学 先端科学高等研究院
	研究計画	強風時の橋梁上の車両走行の安全性確保と合理的な規制方法に関する研究		
	研究期間	令和元年7月～令和2年3月		
3	氏名	西尾 真由子	所属	筑波大学 システム情報系 構造エネルギー工学域
	研究計画	橋梁定期点検における部材損傷度判定AIの構築		
	研究期間	平成29年4月～令和3年3月		
4	氏名	松本 高志	所属	北海道大学 大学院工学研究院 北方圏環境政策工学部門
	研究計画	道路橋床版疲労シミュレーションに向けたRC床版疲労解析における輪荷重走行試験と実橋との等価解析条件の検討		
	研究期間	令和元年6月～令和2年5月		
5	氏名	奥村 徹	所属	九州産業大学 建築都市工学部 都市デザイン工学科
	研究計画	設計の想定を超える地震作用に対する橋梁全体系の崩壊に対するロバスト性評価		
	研究期間	令和元年6月～令和3年3月		

平成30年度

1	氏名	西田 孝弘	所属	京都大学大学院工学研究科社会基盤工学専攻
	研究計画	道路床版のたわみ挙動に対する簡易計測手法の構築		
	研究期間	平成30年5月～平成31年3月		
2	氏名	姫野 岳彦	所属	一般社団法人日本支承協会
	研究計画	引張力を受ける部分溶込み溶接継手の耐荷力評価に関する研究		
	研究期間	平成30年8月～平成31年8月		

平成29年度

1	氏名	中島 章典	所属	宇都宮大学地域デザイン科学部社会基盤デザイン学科
	研究計画	非合成桁橋のずれ止めの合成効果を考慮した設計法への転換		
	研究期間	平成29年6月～平成30年5月		
2	氏名	田井 政行	所属	琉球大学工学部工学科社会基盤デザインコース
	研究計画	腐食高力ボルト摩擦接合継手の解析モデル構築と残存耐荷力評価		
	研究期間	平成29年5月～平成31年3月		
3	氏名	近藤 拓也	所属	高知工業高等専門学校ソーシャルデザイン工学科
	研究計画	ポストテンション方式PC構造物の軸方向ひび割れ発生原因に関する研究		
	研究期間	平成29年6月～平成30年5月		

平成28年度

1	氏名	中村 拓郎	所属	東京工業大学 環境・社会理工学院
	研究計画	変断面RC・PCはりのせん断耐荷機構と設計の高度化		
	研究期間	平成28年6月～平成29年5月		
2	氏名	森 和也	所属	熊本大学大学院
	研究計画	実用型壁面打音検査ロボットの開発		
	研究期間	平成28年5月～平成29年5月		
3	氏名	橋本 国太郎	所属	神戸大学大学院
	研究計画	疲労き裂を有する鋼部材耐荷力の性能評価及び劣化予測に関する研究		
	研究期間	平成28年4月～平成30年3月		

平成27年度

1	氏名	玉田 和也	所属	舞鶴工業高等専門学校建設システム工学科
	研究計画	アクティブ・ラングを基軸とする橋梁メンテナンス技術者育成カリキュラムの研究開発		
	研究期間	平成27年5月～平成28年3月		
2	氏名	小松 怜史	所属	横浜国立大学大学院都市イノベーション研究院
	研究計画	表面吸水試験を用いたコンクリート床版のスケーリング抵抗性の評価方法の開発		
	研究期間	平成27年5月～平成28年3月		

平成26年度

1	氏名	佐伯 竜彦	所属	新潟大学工学部建設学科
	研究計画	薄板モルタル供試体を用いた塩害－中性化複合劣化進行予測手法の構築		
	研究期間	平成26年6月～平成27年3月		
2	氏名	海老澤 健正	所属	名古屋工業大学工学部都市社会工学科
	研究計画	大型連続高架橋模型の2方向加振実験結果に基づく現実的な設置状況下でのゴム系支承(ゴム、高減衰支承)の挙動と終局挙動の解明に関する研究		
	研究期間	平成26年6月～平成27年3月		

平成25年度

1	氏名	木下 幸治	所属	岐阜大学工学部社会基盤工学科
	研究計画	世界最大橋梁震動台実験を基にした橋梁システムの数値解析技術の高度化とそれに基づく橋梁上部構造2次部材を利用したダンパーの効果		
	研究期間	平成25年6月～平成26年3月		
2	氏名	廣畑 幹人	所属	名古屋大学大学院工学研究科
	研究計画	接触電気抵抗を指標としたアンカーボルトの緩み点検手法の開発		
	研究期間	平成25年6月～平成26年3月		

平成24年度

1	氏名	西尾 真由子	所属	横浜国立大学大学院都市イノベーション研究院
	研究計画	光ファイバセンサ動ひずみデータを用いた橋梁支承部機能モニタリング		
	研究期間	平成24年5月～平成25年3月		
2	氏名	中村 友昭	所属	名古屋大学高等研究院
	研究計画	津波による橋梁への作用力の評価と漂流挙動の解明		
	研究期間	平成24年5月～平成25年3月		

平成23年度

1	氏名	貝沼 重信	所属	九州大学大学院工学研究院建設デザイン部門
	研究計画	腐食センサと時空間統計学的手法を用いた鋼構造物の致命的腐食損傷予知技術の開発		
	研究期間	平成23年6月～平成24年3月		
2	氏名	判治 剛	所属	名古屋大学大学院工学研究科社会基盤工学専攻
	研究計画	鋼橋に生じた疲労損傷に対する溶接補修技術の開発		
	研究期間	平成23年6月～平成24年3月		

平成22年度

1	氏名	北原 武嗣	所属	関東学院大学工学部社会環境システム学科
	研究計画	長継続時間地震動による鋼製橋脚の数十回オーダー繰返し耐荷力評価		
	研究期間	平成22年7月～平成23年6月		

平成21年度

1	氏名	勝地 弘	所属	横浜国立大学工学研究院 人もの空間のシステム分野
	研究計画	斜張橋インデントケーブルのドライギャロッピングメカニズム検討		
	研究期間	平成21年7月～平成22年3月		

平成20年度

1	氏名	中村 一史	所属	首都大学東京大学院都市環境科学研究科
	会議名	CFRP板接着による疲労き裂補修工法の実用化に向けた開発研究		
	研究期間	平成20年10月～平成21年12月		